

令和 8 年度 第 2 回 静岡市入札監視委員会議事概要

開催日時	令和 8 年 9 月 29 日 (火) 午前 10 時 00 分から午前 11 時 20 分まで
開催場所	静岡市役所 静岡庁舎新館 10 階 契約課入札室 及び ZOOMを使用したオンライン開催
出席委員	委員長 中村 光央 (弁護士) 委 員 浅野 裕史 (公認会計士) 岩原 雅美 (しずおか市消費者協会) 坂本 真樹 (静岡大学)
説明のため出席した 職員 (審議順)	都市局 建築部 公共建築課 建設局 道路部 葵北道路整備課 建設局 道路部 清水道路整備課
事 務 局	契約課長、外 5 名
議題・報告	1 入札契約方式別工事・業務委託に係る発注案件の審査 (抽出事案は別紙 1 のとおり) 2 低入札価格調査結果について 3 入札参加停止等措置の状況について 4 建設工事に係る公正入札調査結果について
委員からの意見・質問 等とそれに対する回答	別紙 2 のとおり

抽出事案一覧表

No	件 名	入札・契約方式	担当課
①	令和 8 年度小中ここ若第 1 号 藁科地域小中一貫校校舎建築工事	制限付一般競争 入札 (総合評価方式 技術提案型)	公共建築課
②	令和 8 年度保動第 1 号 静岡市動物愛護センター建設工事	随意契約	公共建築課
③	令和 8 年度葵北市橋第 1 号 上坂本線 (所沢橋 2) 橋梁補修工事	指名競争入札	葵北道路整備課
④	令和 8 年度葵北県公災委第 1 号 (主) 南アルプス公園線 (石ダル) 災害復旧測量 設計業務委託 (トンネル)	制限付一般競争 入札 (総合評価方式 簡易型Ⅱ)	葵北道路整備課
⑤	令和 8 年度清市街委第 2 号 (都) 日の出町押切線 (能島) 用地測量業務委託	指名競争入札	清水道路整備課

1 入札方式別工事・業務委託に係る発注案件の審査

① 令和 8 年度小中ここ若第 1 号 藁科地域小中一貫校校舎建築工事

質問	回答
Q1-1（浅野委員） 共同企業体について、どのような工事の際に共同企業体に発注する等の基準はあるのか。また、複数企業が共同企業体を組織する分、競争性が損なわれる気がするが、何者で組織する等の取り決め等はあるのか。 Q1-2（浅野委員） 共同企業体に発注する対象工事として、建築工事を予定価格 12 億円以上としているのは何故か。	A1-1（事務局） 静岡市では、「静岡市建設工事共同企業体取扱要綱」を定めており、この要綱に基づいて、発注案件毎に共同企業体に発注することが適当か否か等を判断しています。 建築工事では、予定価格がおおむね 12 億円以上の工事を対象としています。 A1-2（事務局） 12 億円を超えるような大規模な工事になると、技術的難易度が高い工事である場合が多くなります。また、共同企業体に発注する目的として、共同企業体の構成員間での技術力の移転があります。 今回の工事では、技術的難易度が高く、建設業者間での技術力の移転が見込まれると判断したため、共同企業体への発注を行っています。
Q2-1（岩原委員） 建築場所が藁科川に近いと感じる。今までも中学校があったとのことだが、川の氾濫等は大丈夫なのか。	A2-1（公共建築課） 今まで、中学校での水害被害の履歴はありませんでした。また今回建築する校舎も、既存の校舎と同様の高さの位置に建築を進めており、災害時の避難場所としての使用も考慮しています。なお、1 階の床は地盤より 70cm ほど高くなっております。ただしバリアフリーにも対応しており、車いす等でも校内に入れるようになっています。
Q3-1（中村委員長） 共同企業体方式で入札に参加する条件であったのか、もしくは単独企業での参加でも良かったのか。 Q3-2（中村委員長） 今回 1 者しか入札に参加しなかった理由として、考えられるものは何か。	A3-1（公共建築課） 2 者又は 3 者の共同企業体での入札を条件としていました。 A3-2（公共建築課） この案件を発注した時期に、議会案件等の大型の発注案件が複数ありました。結果として建築一式

Q4-1（坂本委員） 特に定めた契約条件とは。大規模な案件の契約に関して結ばれるものなのか。	のA等級に格付けされている業者への発注が重複する状況になり、入札参加が1者になったのではと考えられます。 また、本工事は大規模な木造建築であり、同様の実績を持った業者が少なかったことも一因かと考えています。 A4-1（公共建築課） 複数年契約の際に、締結するものです。 前金払いや出来形部分払いに関する事項が定められています。
② 令和8年度保動第1号 静岡市動物愛護センター建設工事	
質問	回答
Q1-1（浅野委員） プロポーザル審査会の審査員はどのような方が務めているのか。 Q1-2（浅野委員） 学識の先生とは、どのような専門分野の先生なのか。 Q2-1（岩原委員） 用途にカフェとあるが、動物と触れ合いが出来るカフェなのか。 Q2-2（岩原委員） 動物と触れ合う場所は他にあるということか。 Q3-1（中村委員） 受注者が共同企業体だが、この案件の場合は、参加要件に共同企業体の条件があったのか。	A1-1（公共建築課） 審査員は委員長を含め6名で、その内訳として市の職員や大学の教授等の学識経験者で構成されております。 A1-2（公共建築課） 脇坂委員長が、大学教授で建築分野を専門、亀井委員が大学教授でデザイン分野を専門とされています。小森委員は獣医師会に所属、吉岡委員は中央動物総合専門学校に勤めておられます。杉山委員は動物愛護センターの所管部局である保健福祉長寿局の職員、中川委員は建築分野である都市局の職員です。 A2-1（公共建築課） このカフェは動物と触れ合うことの出来るカフェではなく、一般的なカフェとなります。 A2-2（公共建築課） そのとおりです。触れ合い室がございます。 A3-1（公共建築課） この案件の場合、単独企業又は共同企業体での参加、どちらも可能としています。

Q3-2（中村委員） 候補者も、次点の候補者もたまたま共同企業体であったということか。 Q4-1（中村委員） 上限金額はどのような意味で定められているのか。 Q4-2（中村委員） 審査講評によると、機能やデザインのことが中心に記載されているが、提案価格は審査対象にならないのか。 Q4-3（中村委員） 選定された事業者と次点候補者との提案価格には、差があったのか。 Q4-4（中村委員） 選定された事業者は、100 点のうち、何点だったのか。 Q4-5（中村委員） つまり、各審査員から多く 1 位を獲った参加者が候補者ということか。	A3-2（公共建築課） そのとおりです。 A4-1（公共建築課） プロポーザル公募にあたりまして、予め市で積算した額が 8 億 3,900 万円です。この金額の範囲内で要求水準を満たす内容を提案していただくもので、条件のひとつとして設定した金額となります。 A4-2（公共建築課） 第 2 回審査会の中で提案価格も評価しており、評価の一部となっています。 A4-3（公共建築課） 実際に差があったかどうかは、審査会内で審査された内容になりますので、当課では分かりません。価格評価の配点に関しては、全体 100 点のうち 10 点となっています。 A4-4（公共建築課） 今回の審査では、審査員 6 名がそれぞれ 100 点満点で採点したうえで、点数が高い参加者順に順位をつけています。最終的に、審査員がそれぞれつけた順位の中で、より高い順位であった参加者が候補者になるという選定をしていますので、各委員が何点をつけたかは、当課では分かりません。 A4-5（公共建築課） そのとおりです。
③ 令和 8 年度葵北市橋第 1 号 上坂本線（所沢橋 2）橋梁補修工事	
質問	回答
Q1-1（中村委員長） 工事内容としては、橋の上の舗装工事ということか。 Q1-2（中村委員長） 橋梁自体の補修は行わないのか。	A1-1（葵北道路整備課） 本工事は、橋梁を構成する橋桁の塗装や橋梁上の道路の舗装打ち換え等々、橋梁の上で行うものが主な工事となっています。 A1-2（葵北道路整備課） 橋梁自体も損傷が確認されており、併せて足場を組んで補修を行うものとなっています。

Q1-3（中村委員長） 補修とはこういった内容なのか。	A1-3（葵北道路整備課） 主な工事内容としては、鉄で作られている橋桁の塗装の塗り替えです。また橋桁が複数径間あるため、橋桁と橋桁を繋ぐような継ぎ手があり、こちらにも損傷が確認されていますので、この補修も併せて行います。
Q1-4（中村委員長） 単純な塗装や舗装であれば1億円は高いと思ったが、橋の特殊な補修もあるということか。	A1-4（葵北道路整備課） そのとおりです。
Q2-1（中村委員長） 株式会社アースシフトと五光建設株式会社の入札価格が同じだが、株式会社アースシフト決めた理由は何か。	A2-1（葵北道路整備課） くじで決定しています。
Q3-1（中村委員長） 辞退者が多いのは何故か。	A3-1（葵北道路整備課） 施工場所が葵区井川で奥まった地域であり、また橋梁の場所も県道から更に奥に入ったところにあります。施工条件が厳しい環境であることを踏まえ、各業者が現場施工性や、各技術者を配置できるか否かを判断した結果、7者が辞退したのではと考えます。
Q3-2（坂本委員） 7者が辞退するのは相当多く感じる。指名業者数を12者ではなく、もっと増やしても良いのでは。今までの審議案件でも、山の工事は辞退者が多い印象がある。橋梁補修実績のある業者から選定したということだが、12者以上を選定するのはどうか。	A3-2（事務局） 静岡市では「静岡市建設工事の請負契約に係る入札参加者の選定に関する基準」において、予定価格毎に指名業者数の基準を設けています。 本基準において、予定価格2,500万円以上の工事は、指名業者12者程度を基準としているため、本工事は12者を選定しております。 ご指摘のとおり、近年、山の工事について辞退者が多く出る傾向にあり、事務局としても課題として認識はしておりますが、現状での指名業者の選定数は、基準を元にしてしています。
Q3-3（坂本委員） 基準として、12者を超えてはならないという訳ではないのでは。12者以外にも橋梁補修の実績がある業者はいたのか。	A3-3（事務局） 選定する業者数は、基準数の±1者としており、今回の場合、基準上の指名業者数は多くても13者となります。 A3-3（葵北道路整備課）

Q3-4（坂本委員） 指名業者に関しては、市が決めており、事前に施工可能か否か打診している訳ではないという認識でよいか。 Q3-5（中村委員長） 今までの審議案件でも、山奥の工事の場合、辞退業者が多いので、選定方法や指名業者数を考えた方がよいのでは。	橋梁補修の実績がある業者は 12 者以上います。またその中で今回の主たる工事である塗り替え塗装の実績を持つ業者も 12 者以上いますが、今回の工事が施工条件の厳しい場所であるので、地理的条件を考慮して 12 者を選定しています。 A3-4（葵北道路整備課） そのとおりです。 A3-5（事務局） ご指摘のとおりで、そもそも指名競争入札ではなく一般競争入札で発注を行えば、業者が自ら入札に参加出来ます。今回は都市計画区域外での工事ということで指名競争入札を選択していますが、都市計画区域外である案件を全て指名競争入札に付するのではなく、工事案件毎に判断をするように、検討していきたいと考えます。
④ 令和 8 年度葵北県公災委第 1 号 （主）南アルプス公園線（石ダル）災害復旧測量設計業務委託（トンネル）	
質問	回答
Q1-1（浅野委員） 株式会社テイコクの評価点が高い理由は何か。 Q2-1（中村委員長） 本業務は、いずれトンネルを作るための前段階の設計ということか。 Q2-2（中村委員長） 本事業のスケジュールとして、今回設計ののち、本格的なトンネルの詳細設計を行い、建設工事の発注を行うという順序か。 Q2-3（中村委員長） 今回業務で、トンネル自体の設計も行うのか。	A1-1（葵北道路整備課） 総合評価方式の評価項目の中で、過去静岡市域において、同等の業務実績があるか否かの評価をしています。株式会社テイコクにつきましては、近年トンネルの設計実績があったため、評価点が高くなっています。 A2-1（葵北道路整備課） そのとおりです。現在、当地域では地すべりの事象で道路の変状が発生しています。本業務は 1 キロ程度の区間を迂回するためのトンネルを建設するにあたっての設計業務です。 A2-2（葵北道路整備課） 今回設計が、規模も大きく来年度までかかる予定です。令和 10 年度以降、工事着手をしたいと考えています。 A2-3（葵北道路整備課） はい。業務概要に山岳トンネル（詳細設計）と記してあるとおり、今回業務でルートを確定し、な

Q2-4（中村委員長） トンネルの建設工事には、どのくらいの費用がかかるのか。	おかつ工事に必要な諸条件等も整理していく予定です。 A2-4（葵北道路整備課） 現段階で試算する限りでは、概算で約 100 億円程度を想定しています。現場が急峻な地形になるので、トンネルの入り口を作るにあたって、仮の橋梁を施工する等の工程が必要になります。トンネル自体の建設費用だけでなく、施工条件が厳しい箇所であるが故の費用もかかる見込みです。
---	--

⑤ 令和 8 年度清市街委第 2 号 （都）日の出町押切線（能島）用地測量業務委託

質問	回答
Q1-1（中村委員長） 用地測量業務は、落札率が低いものが多いのか。 Q1-2（中村委員長） 過当競争で入札価格が低価となるのか、それとも落札率が 77%前後でも、妥当な金額と言えるのか。 Q1-3（中村委員長） 最低制限を下回っている業者もあり、入札金額にバラつきがあるが、それぞれの業者の判断ということ。	A1-1（清水道路整備課） 業務内容的に最低制限価格でくじとなることが多い印象はあります。 A1-2（清水道路整備課） 最低制限価格や積算基準に関して、国土交通省が定めた基準を採用していますので、基本的には妥当な金額であると判断しています。 A1-3（清水道路整備課） そのように考えます。

2 低入札価格調査結果について

質問	回答
質疑なし	

3 入札参加停止等措置の状況について

質問	回答
質疑なし	

4 建設工事に係る公正入札調査結果について	
質問	回答
質疑なし	